

# 企画競争実施結果の公示

国土交通省総合政策局  
モビリティサービス推進課長

令和6年12月24日付けで公示を行った地域交通DXの推進に係る調査業務について、企画競争を実施した結果、下記のとおりとなりました。

## 記

### 1 地域交通DXの推進に向けたMaaSのサービス品質向上のための実証調査業務

#### (1) 特定された企画提案書

企業の名称 GunMaaS×地域交通DX 共同提案体  
住 所 東京都渋谷区代々木2丁目2-2  
代表者氏名 東日本旅客鉄道株式会社 小古井 章  
特 定 日 令和7年3月4日

#### (2) 審査結果

		A社
評価項目	配点	平均点
<b>1. 業務実施体制</b>	<b>( 計 15 点 )</b>	<b>13.7</b>
(1) 本業務の実施期間において、配置予定者の他業務との兼務状況が本件業務の遂行に支障を生じる恐れがない等、本業務を十分かつ適切に実行できる人員を配置していること。	( 5 点 )	4.3
(2) 配置予定者の能力、経験、実績等に照らし、本業務を滞りなく実行できる実施体制が構築されていること。	( 5 点 )	5.0
(3) 再委託等計画の内容が妥当であること	( 5 点 )	4.3
<b>2. 業務実施方針</b>	<b>( 計 30 点 )</b>	<b>20.7</b>
(1) 業務実施方針が本業務の目的及び趣旨を踏まえた妥当な内容となっていること	( 10 点 )	7.3
(2) 業務フローが本業務の内容に照らし妥当な内容となっていること	( 10 点 )	6.0
(3) スケジュール(案)が本業務における業務量の適切な把握に基づく実現可能な工程となっていること	( 10 点 )	7.3
<b>3. 企画提案</b>	<b>( 計 50 点 )</b>	<b>40.7</b>
(1) 業務実施手法に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	7.3
(2) 活用技術に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	8.7
(3) 推進体制に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	8.7
(4) 業務内容に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	8.7
(5) 企画提案全般にわたり、提案の内容が具体的かつ専門的な内容となっていること	( 10 点 )	7.3
<b>4. ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する指標</b>	<b>( 計 5 点 )</b>	<b>4.0</b>
<b>合計</b>	<b>( 計 100 点 )</b>	<b>79.0</b>

## 2 地域交通 DX の推進に向けたヘルスケア MaaS 実装のための実証調査業務

### (1) 特定された企画提案書

企業の名称 富士通株式会社

住 所 神奈川県川崎市幸区大宮町1-5 JR川崎タワー

代表者氏名 宍井 康広

特 定 日 令和7年3月4日

### (2) 審査結果

		A社
評価項目	配点	平均点
<b>1. 業務実施体制</b>	<b>( 計 15 点 )</b>	<b>11.0</b>
(1) 本業務の実施期間において、配置予定者の他業務との兼務状況が本業務の遂行に支障を生じる恐れがない等、本業務を十分かつ適切に実行できる人員を配置していること。	( 5 点 )	4.3
(2) 配置予定者の能力、経験、実績等に照らし、本業務を滞りなく実行できる実施体制が構築されていること。	( 5 点 )	3.7
(3) 再委託等計画の内容が妥当であること	( 5 点 )	3.0
<b>2. 業務実施方針</b>	<b>( 計 30 点 )</b>	<b>20.7</b>
(1) 業務実施方針が本業務の目的及び趣旨を踏まえた妥当な内容となっていること	( 10 点 )	8.7
(2) 業務フローが本業務の内容に照らし妥当な内容となっていること	( 10 点 )	6.0
(3) スケジュール（案）が本業務における業務量の適切な把握に基づく実現可能な工程となっていること	( 10 点 )	6.0
<b>3. 企画提案</b>	<b>( 計 50 点 )</b>	<b>38.0</b>
(1) 業務実施手法に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	7.3
(2) 活用技術に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	8.7
(3) 推進体制に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	7.3
(4) 業務内容に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	7.3
(5) 企画提案全般にわたり、提案の内容が具体的かつ専門的な内容となっていること	( 10 点 )	7.3
<b>4. ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する指標</b>	<b>( 計 5 点 )</b>	<b>4.0</b>
<b>合計</b>	<b>( 計 100 点 )</b>	<b>73.7</b>

### 3 地域交通 DX の推進に向けた共同使用契約による自家用車活用の実証調査業務

#### (1) 特定された企画提案書

企業の名称 株式会社 TRILL.

住 所 長野県長野市風間 2034-17

代表者氏名 藤森 研伍

特 定 日 令和7年3月4日

#### (2) 審査結果

評価項目		配点	A社 平均点
<b>1. 業務実施体制</b>		<b>( 計 15 点 )</b>	<b>8.3</b>
(1)	本業務の実施期間において、配置予定者の他業務との兼務状況が本件業務の遂行に支障を生じる恐れがない等、本業務を十分かつ適切に実行できる人員を配置していること。	( 5 点 )	2.3
(2)	配置予定者の能力、経験、実績等に照らし、本業務を滞りなく実行できる実施体制が構築されていること。	( 5 点 )	3.0
(3)	再委託等計画の内容が妥当であること	( 5 点 )	3.0
<b>2. 業務実施方針</b>		<b>( 計 30 点 )</b>	<b>18.0</b>
(1)	業務実施方針が本業務の目的及び趣旨を踏まえた妥当な内容となっていること	( 10 点 )	6.0
(2)	業務フローが本業務の内容に照らし妥当な内容となっていること	( 10 点 )	6.0
(3)	スケジュール（案）が本業務における業務量の適切な把握に基づく実現可能な工程となっていること	( 10 点 )	6.0
<b>3. 企画提案</b>		<b>( 計 50 点 )</b>	<b>38.0</b>
(1)	業務実施手法に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	7.3
(2)	活用技術に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	10.0
(3)	推進体制に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	4.7
(4)	業務内容に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	8.7
(5)	企画提案全般にわたり、提案の内容が具体的かつ専門的な内容となっていること	( 10 点 )	7.3
<b>4. ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する指標</b>		<b>( 計 5 点 )</b>	<b>0.0</b>
	女性活躍推進法に基づく認定（えるぼし認定企業・ブラチナえるぼし認定企業）	( 5 点 )	0.0
	次世代法に基づく認定（くるみん・トライくるみん認定・ブラチナくるみん認定企業）	( 5 点 )	0.0
	若者雇用促進法に基づく認定（ユースエール認定企業）	( 4 点 )	0.0
<b>合計</b>		<b>( 計 100 点 )</b>	<b>64.3</b>

4 地域交通 DX の推進に向けた相乗タクシーの活用促進のための実証調査業務

(1) 特定された企画提案書

企業の名称 株式会社 NearMe

住 所 東京都中央区日本橋富沢町 9-4THE E. A. S. T 日本橋富沢町

代表者氏名 高原 幸一郎

特 定 日 令和7年3月4日

(2) 審査結果

		A社	
評価項目		配点	平均点
<b>1. 業務実施体制</b>		<b>( 計 15 点 )</b>	<b>11.7</b>
(1)	本業務の実施期間において、配置予定者の他業務との兼務状況が本件業務の遂行に支障を生じる恐れがない等、本業務を十分かつ適切に実行できる人員を配置していること。	( 5 点 )	4.3
(2)	配置予定者の能力、経験、実績等に照らし、本業務を滞りなく実行できる実施体制が構築されていること。	( 5 点 )	4.3
(3)	再委託等計画の内容が妥当であること	( 5 点 )	3.0
<b>2. 業務実施方針</b>		<b>( 計 30 点 )</b>	<b>22.0</b>
(1)	業務実施方針が本業務の目的及び趣旨を踏まえた妥当な内容となっていること	( 10 点 )	8.7
(2)	業務フローが本業務の内容に照らし妥当な内容となっていること	( 10 点 )	6.0
(3)	スケジュール（案）が本業務における業務量の適切な把握に基づく実現可能な工程となっていること	( 10 点 )	7.3
<b>3. 企画提案</b>		<b>( 計 50 点 )</b>	<b>40.7</b>
(1)	業務実施手法に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	6.0
(2)	活用技術に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	8.7
(3)	推進体制に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	8.7
(4)	業務内容に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	8.7
(5)	企画提案全般にわたり、提案の内容が具体的かつ専門的な内容となっていること	( 10 点 )	8.7
<b>4. ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する指標</b>		<b>( 計 5 点 )</b>	<b>0.0</b>
<b>合計</b>		<b>( 計 100 点 )</b>	<b>74.3</b>

5 地域交通 DX の推進に向けたモビリティ・データ標準化調査業務

(1) 特定された企画提案書

企業の名称 フューチャーアーキテクト株式会社

住 所 東京都品川区大崎 1-2-2

代表者氏名 谷口 友彦

特 定 日 令和7年3月4日

(2) 審査結果

評価項目		配点	A社 平均点	B社 平均点
<b>1. 業務実施体制</b>		<b>( 計 15 点 )</b>	<b>13.7</b>	<b>9.0</b>
(1)	本業務の実施期間において、配置予定者の他業務との兼務状況が本件業務の遂行に支障を生じる恐れがない等、本業務を十分かつ適切に実行できる人員を配置していること。	( 5 点 )	4.3	3.0
(2)	配置予定者の能力、経験、実績等に照らし、本業務を滞りなく実行できる実施体制が構築されていること。	( 5 点 )	5.0	3.0
(3)	再委託等計画の内容が妥当であること	( 5 点 )	4.3	3.0
<b>2. 業務実施方針</b>		<b>( 計 30 点 )</b>	<b>22.0</b>	<b>18.0</b>
(1)	業務実施方針が本業務の目的及び趣旨を踏まえた妥当な内容となっていること	( 10 点 )	8.7	6.0
(2)	業務フローが本業務の内容に照らし妥当な内容となっていること	( 10 点 )	6.0	6.0
(3)	スケジュール（案）が本業務における業務量の適切な把握に基づく実現可能な工程となっていること	( 10 点 )	7.3	6.0
<b>3. 企画提案</b>		<b>( 計 50 点 )</b>	<b>46.0</b>	<b>32.7</b>
(1)	業務実施手法に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	10.0	7.3
(2)	活用技術に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	8.7	6.0
(3)	推進体制に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	10.0	7.3
(4)	業務内容に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	8.7	6.0
(5)	企画提案全般にわたり、提案の内容が具体的かつ専門的な内容となっていること	( 10 点 )	8.7	6.0
<b>4. ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する指標</b>		<b>( 計 5 点 )</b>	<b>4.0</b>	<b>4.0</b>
<b>合計</b>		<b>( 計 100 点 )</b>	<b>85.7</b>	<b>63.7</b>

6 地域交通 DX の推進に向けたデジタル・チケットング標準化実証調査業務

(1) 特定された企画提案書

企業の名称 地域交通 DX の推進に向けたデジタル・チケットング標準化実証調査業務共同提案体

住 所 東京都千代田区内幸町 2-2-2 富国生命ビル 22F トヨタファイナンシャルサービス株式会社

代表者氏名 トヨタファイナンシャルサービス株式会社 頃末 広義

特 定 日 令和 7 年 3 月 4 日

(2) 審査結果

評価項目		配点	A社 平均点
<b>1. 業務実施体制</b>		<b>( 計 15 点 )</b>	<b>14.3</b>
(1)	本業務の実施期間において、配置予定者の他業務との兼務状況が本件業務の遂行に支障を生じる恐れがない等、本業務を十分かつ適切に実行できる人員を配置していること。	( 5 点 )	5.0
(2)	配置予定者の能力、経験、実績等に照らし、本業務を滞りなく実行できる実施体制が構築されていること。	( 5 点 )	4.3
(3)	再委託等計画の内容が妥当であること	( 5 点 )	5.0
<b>2. 業務実施方針</b>		<b>( 計 30 点 )</b>	<b>22.0</b>
(1)	業務実施方針が本業務の目的及び趣旨を踏まえた妥当な内容となっていること	( 10 点 )	10.0
(2)	業務フローが本業務の内容に照らし妥当な内容となっていること	( 10 点 )	6.0
(3)	スケジュール（案）が本業務における業務量の適切な把握に基づく実現可能な工程となっていること	( 10 点 )	6.0
<b>3. 企画提案</b>		<b>( 計 50 点 )</b>	<b>40.7</b>
(1)	業務実施手法に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	7.3
(2)	活用技術に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	7.3
(3)	推進体制に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	8.7
(4)	業務内容に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	8.7
(5)	企画提案全般にわたり、提案の内容が具体的かつ専門的な内容となっていること	( 10 点 )	8.7
<b>4. ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する指標</b>		<b>( 計 5 点 )</b>	<b>0.0</b>
<b>合計</b>		<b>( 計 100 点 )</b>	<b>77.0</b>

## 7 地域交通 DX の推進に向けたモビリティシェアリングシステム標準化調査業務

### (1) 特定された企画提案書

企業の名称 地域交通 DX の推進に向けたモビリティシェアリングシステム標準化調査業務 パシフィックコンサルタンツ・OpenStreet 共同提案体

住 所 東京都千代田区神田錦町三丁目 2 番地

代表者氏名 パシフィックコンサルタンツ株式会社 彌永 信夫

特 定 日 令和 7 年 3 月 4 日

### (2) 審査結果

評価項目		配点	A社 平均点
<b>1. 業務実施体制</b>		<b>( 計 15 点 )</b>	<b>10.3</b>
(1)	本業務の実施期間において、配置予定者の他業務との兼務状況が本件業務の遂行に支障を生じる恐れがない等、本業務を十分かつ適切に実行できる人員を配置していること。	( 5 点 )	4.3
(2)	配置予定者の能力、経験、実績等に照らし、本業務を滞りなく実行できる実施体制が構築されていること。	( 5 点 )	3.0
(3)	再委託等計画の内容が妥当であること	( 5 点 )	3.0
<b>2. 業務実施方針</b>		<b>( 計 30 点 )</b>	<b>20.7</b>
(1)	業務実施方針が本業務の目的及び趣旨を踏まえた妥当な内容となっていること	( 10 点 )	8.7
(2)	業務フローが本業務の内容に照らし妥当な内容となっていること	( 10 点 )	6.0
(3)	スケジュール（案）が本業務における業務量の適切な把握に基づく実現可能な工程となっていること	( 10 点 )	6.0
<b>3. 企画提案</b>		<b>( 計 50 点 )</b>	<b>42.0</b>
(1)	業務実施手法に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	7.3
(2)	活用技術に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	8.7
(3)	推進体制に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	8.7
(4)	業務内容に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	8.7
(5)	企画提案全般にわたり、提案の内容が具体的かつ専門的な内容となっていること	( 10 点 )	8.7
<b>4. ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する指標</b>		<b>( 計 5 点 )</b>	<b>5.0</b>
<b>合計</b>		<b>( 計 100 点 )</b>	<b>78.0</b>

## 8 地域交通 DX の推進に向けたデマンドバスシステム標準化実証調査業務

### (1) 特定された企画提案書

企業の名称 MONET Technologies 株式会社

住 所 東京都千代田区丸の内三丁目 3 番 1 号

代表者氏名 清水 繁宏

特 定 日 令和7年3月4日

### (2) 審査結果

評価項目		配点	A社 平均
<b>1. 業務実施体制</b>		<b>( 計 15 点 )</b>	<b>13.0</b>
(1)	本業務の実施期間において、配置予定者の他業務との兼務状況が本件業務の遂行に支障を生じる恐れがない等、本業務を十分かつ適切に実行できる人員を配置していること。	( 5 点 )	4.3
(2)	配置予定者の能力、経験、実績等に照らし、本業務を滞りなく実行できる実施体制が構築されていること。	( 5 点 )	4.3
(3)	再委託等計画の内容が妥当であること	( 5 点 )	4.3
<b>2. 業務実施方針</b>		<b>( 計 30 点 )</b>	<b>20.7</b>
(1)	業務実施方針が本業務の目的及び趣旨を踏まえた妥当な内容となっていること	( 10 点 )	8.7
(2)	業務フローが本業務の内容に照らし妥当な内容となっていること	( 10 点 )	6.0
(3)	スケジュール（案）が本業務における業務量の適切な把握に基づく実現可能な工程となっていること	( 10 点 )	6.0
<b>3. 企画提案</b>		<b>( 計 50 点 )</b>	<b>39.3</b>
(1)	業務実施手法に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	7.3
(2)	活用技術に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	8.7
(3)	推進体制に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	7.3
(4)	業務内容に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	8.7
(5)	企画提案全般にわたり、提案の内容が具体的かつ専門的な内容となっていること	( 10 点 )	7.3
<b>4. ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する指標</b>		<b>( 計 5 点 )</b>	<b>0.0</b>
<b>合計</b>		<b>( 計 100 点 )</b>	<b>73.0</b>

9 地域交通 DX の推進に向けたバス業務標準化の実証調査業務

(1) 特定された企画提案書

企業の名称 フューチャー・みちのり共同提案体

住 所 東京都品川区大崎 1-2-2

代表者氏名 フューチャーアーキテクト株式会社 谷口 友彦

特定日 令和7年3月4日

(2) 審査結果

評価項目		配点	A社	B社	C社
			平均点	平均点	平均点
<b>1. 業務実施体制</b>		<b>( 計 15 点 )</b>	<b>8.3</b>	<b>13.0</b>	<b>11.7</b>
(1)	本業務の実施期間において、配置予定者の他業務との兼務状況が本件業務の遂行に支障を生じる恐れがない等、本業務を十分かつ適切に実行できる人員を配置していること。	( 5 点 )	1.7	3.7	3.7
(2)	配置予定者の能力、経験、実績等に照らし、本業務を滞りなく実行できる実施体制が構築されていること。	( 5 点 )	4.3	5.0	3.7
(3)	再委託等計画の内容が妥当であること	( 5 点 )	2.3	4.3	4.3
<b>2. 業務実施方針</b>		<b>( 計 30 点 )</b>	<b>16.7</b>	<b>22.0</b>	<b>22.0</b>
(1)	業務実施方針が本業務の目的及び趣旨を踏まえた妥当な内容となっていること	( 10 点 )	7.3	7.3	6.0
(2)	業務フローが本業務の内容に照らし妥当な内容となっていること	( 10 点 )	4.7	8.7	7.3
(3)	スケジュール（案）が本業務における業務量の適切な把握に基づく実現可能な工程となっていること	( 10 点 )	4.7	6.0	8.7
<b>3. 企画提案</b>		<b>( 計 50 点 )</b>	<b>26.0</b>	<b>46.0</b>	<b>38.0</b>
(1)	業務実施手法に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	4.7	7.3	7.3
(2)	活用技術に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	6.0	10.0	6.0
(3)	推進体制に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	4.7	8.7	10.0
(4)	業務内容に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	6.0	10.0	8.7
(5)	企画提案全般にわたり、提案の内容が具体的かつ専門的な内容となっていること	( 10 点 )	4.7	10.0	6.0
<b>4. ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する指標</b>		<b>( 計 5 点 )</b>	<b>5.0</b>	<b>4.0</b>	<b>5.0</b>
<b>合計</b>		<b>( 計 100 点 )</b>	<b>56.0</b>	<b>85.0</b>	<b>76.7</b>

10 地域交通 DX の推進に向けたデータドリブンな運行施策実施手法の開発プロジェクト

(1) 特定された企画提案書

企業の名称 データドリブンな運行施策実施手法の開発プロジェクト共同提案体

住 所 神奈川県小田原市中町一丁目 11 番 3 号

代表者氏名 株式会社小田原機器 丸山 明義

特 定 日 令和 7 年 3 月 4 日

(2) 審査結果

評価項目		配点	A社 平均点
<b>1. 業務実施体制</b>		<b>( 計 15 点 )</b>	<b>11.7</b>
(1)	本業務の実施期間において、配置予定者の他業務との兼務状況が本件業務の遂行に支障を生じる恐れがない等、本業務を十分かつ適切に実行できる人員を配置していること。	( 5 点 )	3.7
(2)	配置予定者の能力、経験、実績等に照らし、本業務を滞りなく実行できる実施体制が構築されていること。	( 5 点 )	5.0
(3)	再委託等計画の内容が妥当であること	( 5 点 )	3.0
<b>2. 業務実施方針</b>		<b>( 計 30 点 )</b>	<b>24.7</b>
(1)	業務実施方針が本業務の目的及び趣旨を踏まえた妥当な内容となっていること	( 10 点 )	8.7
(2)	業務フローが本業務の内容に照らし妥当な内容となっていること	( 10 点 )	8.7
(3)	スケジュール（案）が本業務における業務量の適切な把握に基づく実現可能な工程となっていること	( 10 点 )	7.3
<b>3. 企画提案</b>		<b>( 計 50 点 )</b>	<b>40.7</b>
(1)	業務実施手法に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	6.0
(2)	活用技術に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	10.0
(3)	推進体制に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	7.3
(4)	業務内容に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	8.7
(5)	企画提案全般にわたり、提案の内容が具体的かつ専門的な内容となっていること	( 10 点 )	8.7
<b>4. ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する指標</b>		<b>( 計 5 点 )</b>	<b>0.0</b>
<b>合計</b>		<b>( 計 100 点 )</b>	<b>77.0</b>

11 地域交通 DX 推進調査業務

(1) 特定された企画提案書

企業の名称 アクセンチュア株式会社

住 所 東京都港区赤坂1丁目8番1号

代表者氏名 江川 昌史

特 定 日 令和7年3月4日

(2) 審査結果

評価項目		配点	A社	B社	C社
			平均点	平均点	平均点
<b>1. 業務実施体制</b>		<b>( 計 15 点 )</b>	<b>11.0</b>	<b>9.7</b>	<b>11.7</b>
(1)	本業務の実施期間において、配置予定者の他業務との兼務状況が本件業務の遂行に支障を生じる恐れがない等、本業務を十分かつ適切に実行できる人員を配置していること。	( 5 点 )	3.0	3.0	3.0
(2)	配置予定者の能力、経験、実績等に照らし、本業務を滞りなく実行できる実施体制が構築されていること。	( 5 点 )	5.0	3.7	4.3
(3)	再委託等計画の内容が妥当であること	( 5 点 )	3.0	3.0	4.3
<b>2. 業務実施方針</b>		<b>( 計 30 点 )</b>	<b>24.7</b>	<b>23.3</b>	<b>20.7</b>
(1)	業務実施方針が本業務の目的及び趣旨を踏まえた妥当な内容となっていること	( 10 点 )	10.0	7.3	6.0
(2)	業務フローが本業務の内容に照らし妥当な内容となっていること	( 10 点 )	8.7	7.3	6.0
(3)	スケジュール（案）が本業務における業務量の適切な把握に基づく表現可能な工程となっていること	( 10 点 )	6.0	8.7	8.7
<b>3. 企画提案</b>		<b>( 計 50 点 )</b>	<b>43.3</b>	<b>30.0</b>	<b>34.0</b>
(1)	業務実施手法に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	10.0	6.0	8.7
(2)	活用技術に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	7.3	6.0	6.0
(3)	推進体制に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	8.7	7.3	7.3
(4)	業務内容に関する提案の的確性、実現性、妥当性が高いこと	( 10 点 )	7.3	4.7	6.0
(5)	企画提案全般にわたり、提案の内容が具体的かつ専門的な内容となっていること	( 10 点 )	10.0	6.0	6.0
<b>4. ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する指標</b>		<b>( 計 5 点 )</b>	<b>0.0</b>	<b>4.0</b>	<b>5.0</b>
<b>合計</b>		<b>( 計 100 点 )</b>	<b>79.0</b>	<b>67.0</b>	<b>71.3</b>

以上